



三条ロータリークラブ週報

1986. 9. 17

No. 1475

No. 12

ROTARY BRINGS HOPE

ロータリーは 希望をもたらす



国際ロータリー会長 M. A. T. カパラス 第256地区ガバナー 藤田 説量(三条)

会長—日戸 平太 幹事—上木 六治 SAA—外山 雅也

例会日 毎週水曜日 12:30

例会場 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 (TEL 34-3311)

事務局 三条市旭町2-5-10 (TEL 35-3477)

出席率: 会員 67名中 40名 : 先々週出席率: 89.55% (前年同期 84.93%)

今日のお花: 菊、くじやく草

ビジター: 三条南より 西巻克郎君

ゲスト: 富士総業 斎藤信夫殿、佐藤三男殿

先週のメークアップ: 9/11 加茂へ 吉田 晃君

9/12 新潟東へ 岩井和夫君

9/12 燕へ 古沢富雄君、山本正夫君

9/14・15 三条ローターアクト地区大会へ

藤田紘一君、藤田説量君、古沢富雄君、平原信行君、

五十嵐昭一君、岩井和夫君、伊藤廣一君、加藤紋次郎君、

木村二三郎君、森井 司君、日戸平太君、中條耕二君、

梨本清一君、大塙淳二君、大谷幸平君、斎藤弘文君、

佐藤聖一郎君、鈴木宗資君、高橋清見君、外山雅也君、

高森昭光君、渡辺惣吉君、吉井俊介君、吉田 晃君

9/14 IGF前橋へ 藤田説量君、山本福七君、野村竹三郎君、

渡辺宏策君、小林英雄君

会長挨拶: 日戸会長

14・15日の連休にローターアクトの年次大会がありました。地元クラブとして、直接その衝に当られた該当委員会の方々、前夜祭、本大会に出席された会員、また地区ローターアクト委員として指導された吉井会員、皆様大変ご苦労様でした。名誉クラブ会員の内山市長、商工会議所会頭の鈴木宗資会員も出席されました。前夜祭のあと2次、3次会と続きました。ロータ

ー アクトの今年度ターゲットは try again. まちなかの中華飯店は夜半まで友情の輪を広げるローターアクトで溢れ、地区アクト委員長は結局そのためラーメンを喰べ損ったとか。

幹事報告：上木幹事

- ・国際ロータリー日本支局より R I ニュース、情報抄録
- ・新潟県共同募金会より 昭和61年度共同募金会三条支会委員会資料
- ・村松ロータリークラブより 例会変更のご案内
9月23日（火）は、秋分の日のため、お休み
- ・西宮夙川ロータリークラブより 認証状伝達式のご案内
11月6日（木） 宝塚ホテル
- ・十日町、十日町北ロータリークラブより 報告書

委員会報告：

拡大委員会 中條委員長

（仮称）三条北クラブの第一回の会合が21名参集のもとでロイヤルホテルに於て、9月16日に開催されました。第二回目は10月16日を予定しており、地区大会に仮クラブとして発表し、年内に創立総会を持ち、新年度までに新クラブの誕生をしたいと努力しております。
例会日が火曜日の方が都合が良いという様な方で仮称三条北クラブに移籍希望の方は9月末日までに地区拡大委員（中條、梨本さん）まで申し出て下さい。

ニコニコBOX ¥ 12,000



- 大塩君 ローターアクト年次大会前夜祭に出席させていただき、楽しいひとときをすごさせていただきました。
- 長谷川君 都合で早退させて戴きます。
- 森井君 ローターアクト地区年次大会が無事終わりました。クラブの皆様の協力に感謝します。
- 中條君 森井君} 御陰様で新設ロータリークラブ仮三条北クラブ約21名となりました。40代（平均年齢）のフレッシュなクラブになりそうです。
- 吉井君 9月14日、15日に行われましたアクトの年次大会も無事盛大に終了することが出来ました。皆様には物心両面で多大のお世話になりました。ありがとうございました。
- 外山（雅）君 ローターアクト地区年次大会の盛会をお祝いして。
- 上木君 14日長女の結婚式をビップ玉姫殿で行い、特に加藤専務さんからは、何ヵ月も前からお世話を頂き、お礼を申し上げます。
- 日戸君 ローターアクト年次大会は盛会でありました。お目出度うございます。
-ロータリー財団 ¥ 3,000
- 榎本君 次男が海上自衛隊技術部高等科を無事卒業しました。

卓話：地場産業活性化の為 佐藤三男殿

『早い機会に企業合同なり、生産グループを設立して大企業の仕事をもってこなければならない』

私達は、生産管理のコンサルティングをしながらこうした危機感を強く持ちました。そこで三条が生きのこるプロセスとは

第1 Step企業の自己診断を実施し、2割のムダを省く。次に自社で得意とする技術を整理し、不足の技術は他社から求め、大手の製品部品をつくれる工程系列をやる気のある企業だけで作り上げ生産計画、工程管理、原価管理、品質保証体制等大手の要求に応える窓口「受注センター」を設立する。

第2 Step今後の展開として、その仕事の中で得られる加工技術、生産管理、品質保証体制を集約化しておき、加工技術の高度化の基盤を作る。

第3 Step大企業の不採算部門、不得意部門（スキ間）に狙いを定め、アイデア・着想を加え大企業の仕事から得た加工技術、管理技術を自分のものにし、お互いに競い合いながら独自の展開をする。

今流行のベンチャーや共同化ではない、救済事業でもない、一円の効率を求める世界をつくる（工程系列）

※大企業に対して、中小企業の役割に狙いを定め、すき間を創造する

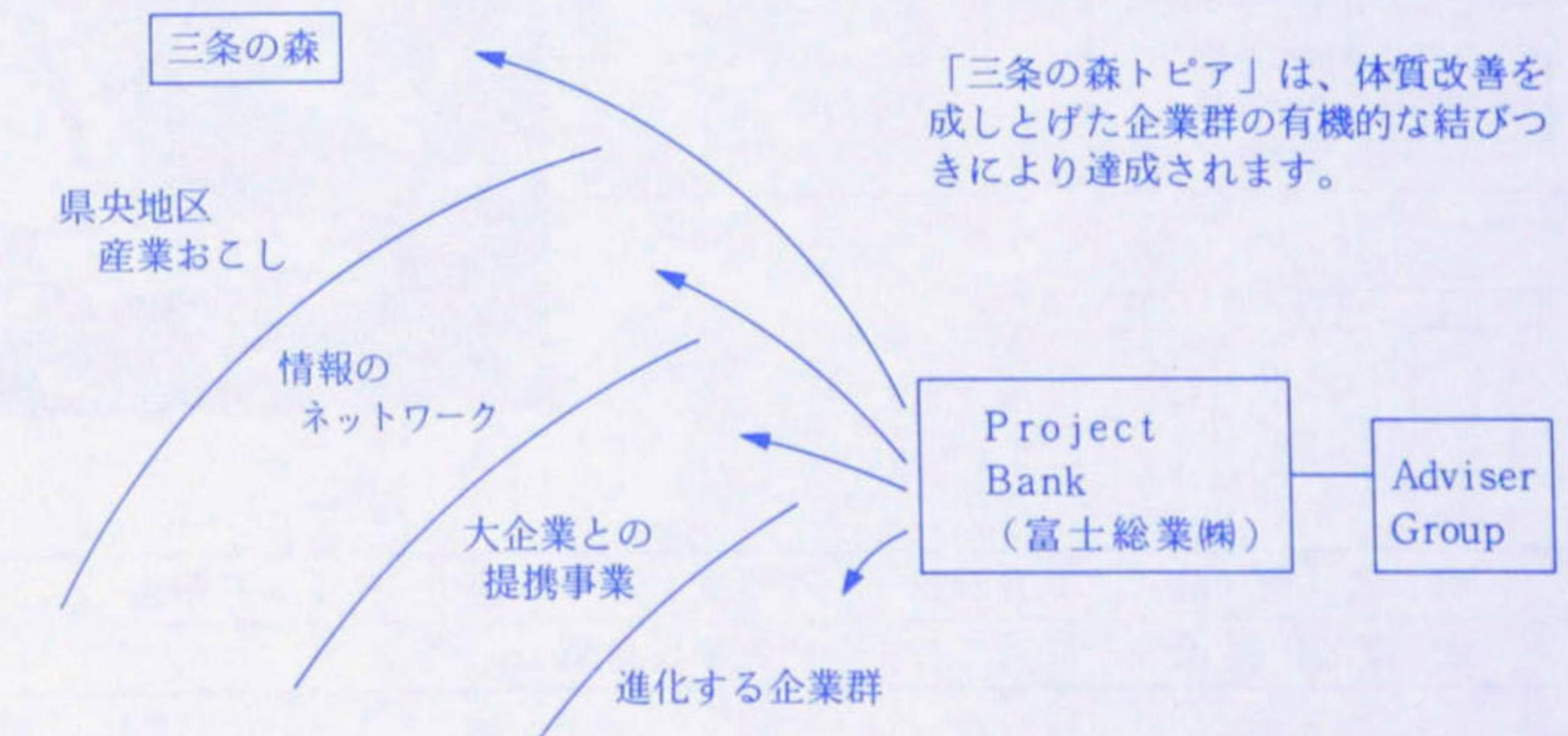
※アイデアや着想をカタチにした商品をオリジナルの加工技術で競い合う

そうした活力ある工程系列を三条復活の礎にしたいと考えます。

「三条の森トピア」とは……

先に述べました様に、県央地区の伝統産業を取りまく環境はもはや、個々の企業の努力ではいかんともしがたい状況にあると思われます。そして、各種工業会、協同組合による活動も、いま一つ十分な成果を上げるには至っていないというのが現状ではないでしょうか。

成長する県央地区



富士総業ではこういった現状を踏まえ、「三条の森トピア」構想を御提案申し上げます。それは、県央地区を各種金属加工及びその周辺産業をカバーする一大工業エリアとしてとらえるものです。

そして、各企業は自らの最も得意とする技術を提示し、現存する工程系列に一層の磨きをかけるのです。その工程系列の中では分業や共業が行われ、お互いに不足する技術やマシンを補い合いながら今まで一企業の力ではとうてい不可能であった様な大規模なプロジェクトやユニークな新製品の開発を可能にしていく訳です。

県央地区は、この様な工程系列をいくつも有することにより、金属加工技術の一大集積エリアとして生まれ変わり、国内外の大企業へのPRが可能となり、それを新規受注へつなげていける訳です。

「プロジェクト・バンク」とは……

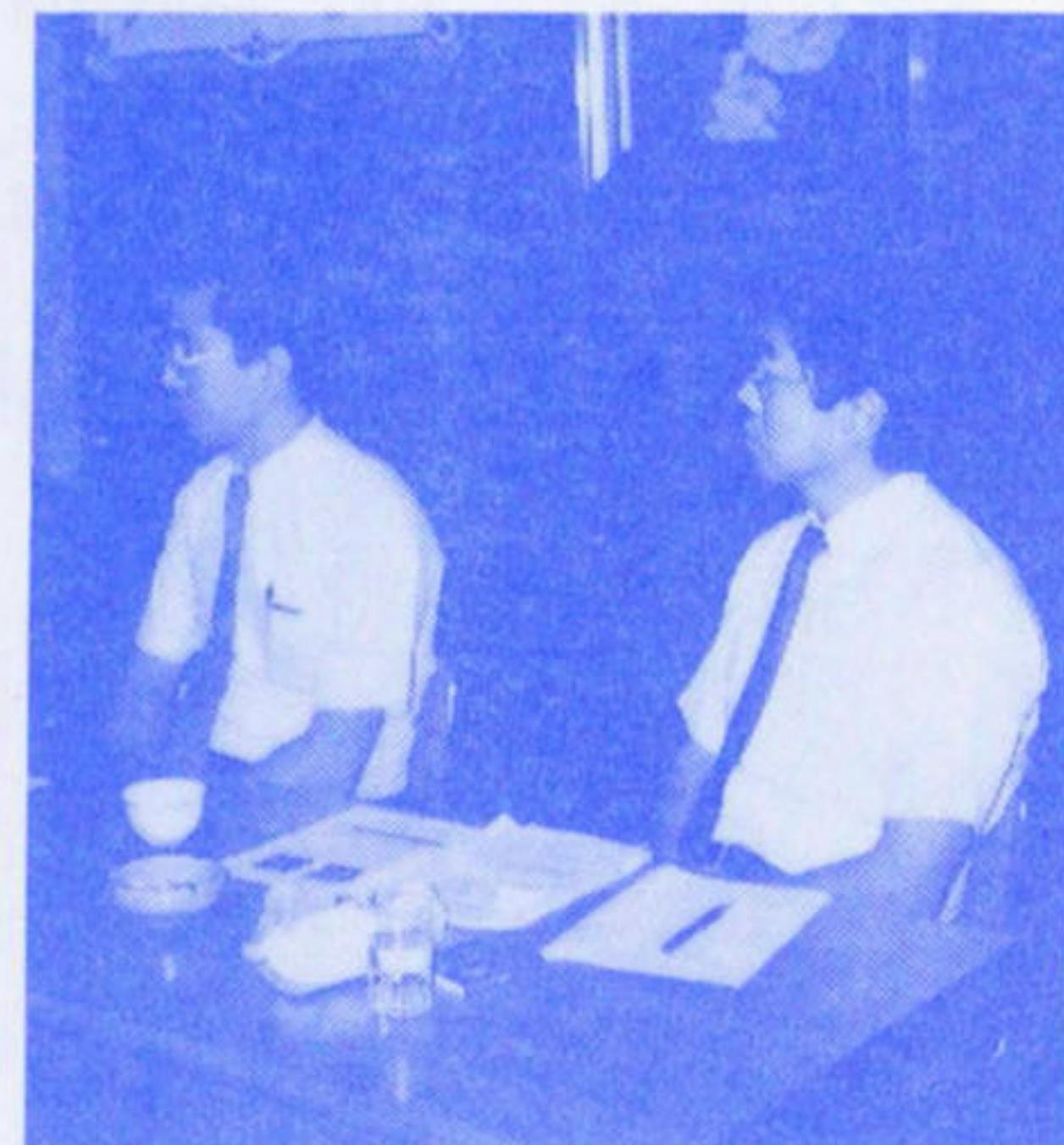
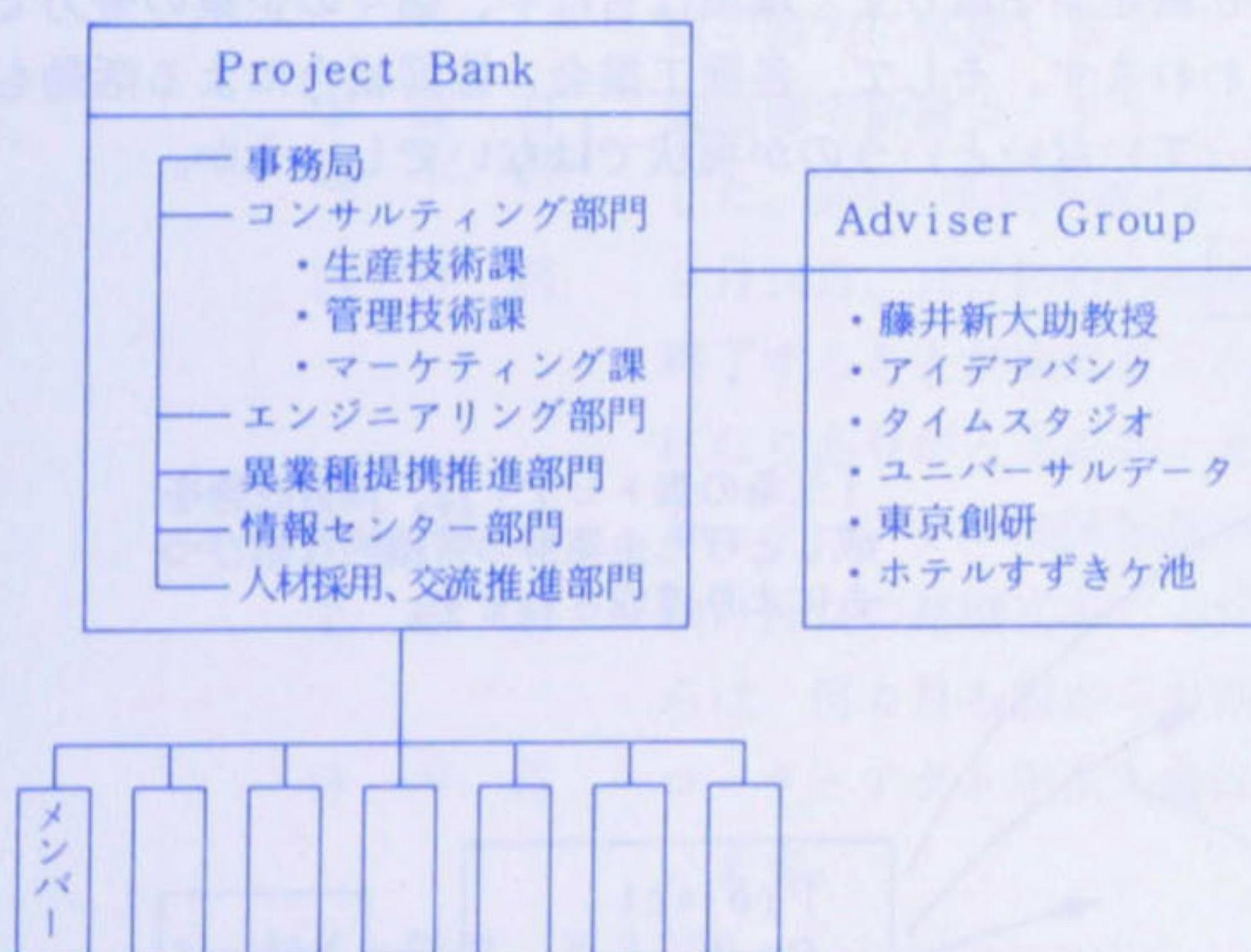
「三条の森トピア」構想を現実のものとしていくためには、県央地区の各企業が高い生産性と最高の技術、そして、整備された組織を有していかなければなりません。

そのための実務レベルでのお手伝いをさせていただくのが、プロジェクト・バンクであり、会員制により富士総業が運営いたします。

プロジェクト・バンクは、事務局をはじめ、コンサルティング部門、エンジニアリング部門、異業種提携推進部門、情報センター部門、人材採用、交流推進部門から成り、富士総業がこれまで蓄えたコンサルティングやエンジニアリング、コンピュータシステムに関する多くのノウハウを会員企業に提供し、各企業の進化を実務の面からバックアップいたします。

また、組織外にも、アイデアバンクを筆頭に、ユニークなアイデアと実行能力を持つアドバイザーグループの協力を得、さらに幅広いサービスの提供を可能にしました。

特に、異業種交流事業に関しては、日本と米国の新規事業の橋渡しを行うアイデアバンク社の全面的な協力を得、会員のニーズにあった新規事業の事業化プランを作成したり、プロジェクト・バンクを営業窓口として、県央地区全体をPRしていくことにより、大企業との業務提携を推進することを中心に行ってまいります。



次週例会 9月24日 クラブアッセンブリー IGF報告

次々週例会 10月1日 職業奉仕月間